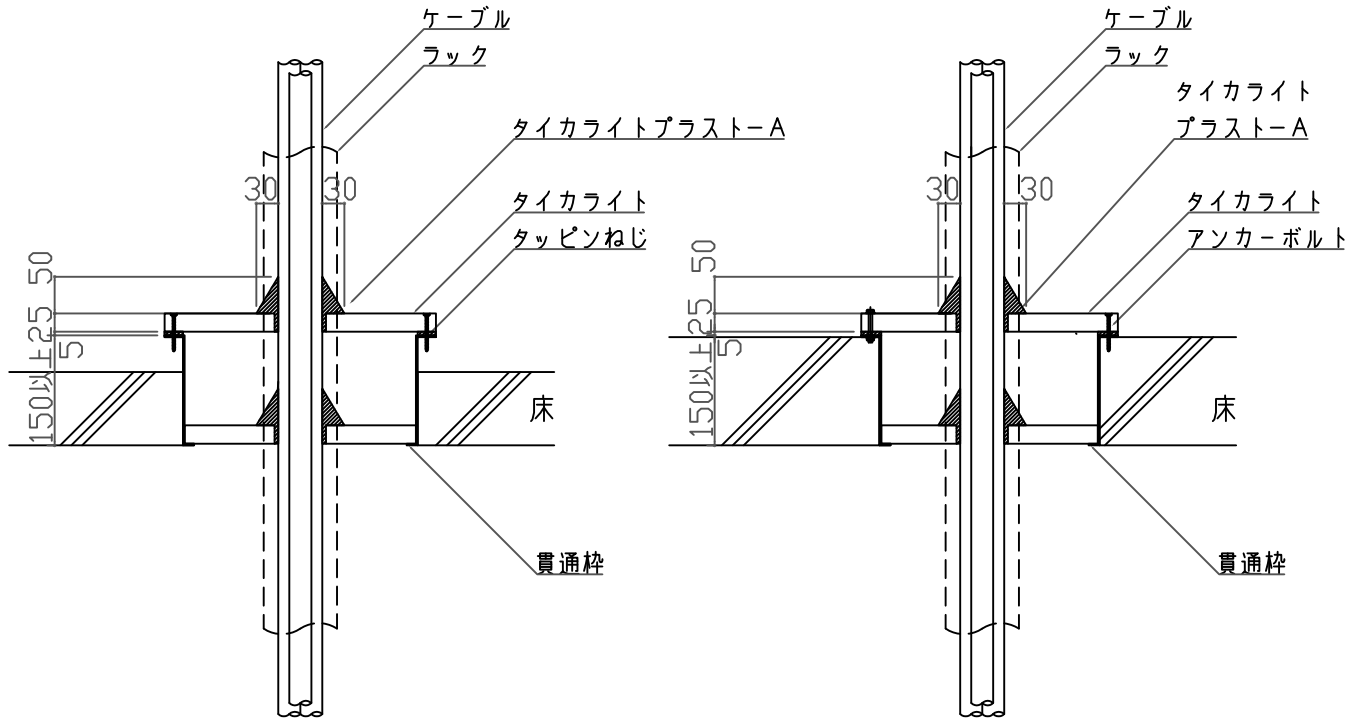


床貫通部

PS060FL-9280 [旧BCJ-防災-1883]



〈施工手順〉

- | | | |
|---|----------|---|
| 1 | 下板の加工取付 | 開口部の大きさ、ケーブルの形状に合わせ、タイカライトを加工し、貫通枠内部に入れる。 |
| 2 | 耐熱シール材充填 | 下板のケーブルまわりにタイカライトプラスト-Aを充填する。 |
| 3 | 上板の加工取付 | 上板も開口部、ケーブルの形状に合わせ、加工しタイカライトプラスト-Aをはさみ、ボルト等にて取り付ける。 |
| 4 | 耐熱シール材充填 | ケーブルまわりにタイカライトプラスト-Aを充填する。 |

〈基準値〉

- ・タイカライトの厚みは、25 mm以上とする。
- ・開口面積は、0.6 m² 以下とする。
- ・アンカーボルトはM6以上JIS規格品とする。
- ・タイカライトプラスト-Aの盛り付けは、幅30 mm高さ50 mmのテーパ状とする。
- ・CVT-325 m²のケーブルには、さらに上部に100 mmタイカライトプラスト-A(厚み5 mm)を巻き付ける。